

比例海68万票、10%以上の獲得、もともと議院の絶対多数、すやま候補の勝利と議院以上の実績を

日本共産党国会議員 東海ブロックニュース

2024年
6月28日
第17号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所
名古屋市中区新栄三丁目十二番二十五号
電話 〇五二(二六四)〇八三三
FAX 〇五二(二六四)〇八五〇
Eメール tokahle@yhb.ne.jp

リニア 井戸やため池の水位低下、事業の中止を もとむら議員 衆院法務委

日本共産党のもとむら伸子衆院議員は19日の衆院法務委員会、岐阜県瑞浪市のリニア工事で井戸やため池の水枯れ・水位低下が発生しているほか、各地で法令違反や死亡事故を含む労災事故の多発、環境破壊などが起きているとして、事業の再検証と中止を強く求めました。

井戸やため池の水枯れ・水位低下
JR東海は、水枯れ・水位低下について岐阜県や国土交通省には5月まで伝えていませんでした。瑞浪市内の日吉トンネル(南垣外工区)では、JR東海の観測によると2022年秋から湧水量が増えています。もとむら氏は「(今年)1月下旬に地域の皆さんがトンネルを見学した時に湧水があり、3月には住民がJR東海に工事の即時停止を要求した。なぜ5月まで工事を止めなかったのか」と追及。国場幸之助国土交通副大臣は「安定した地質箇所まで掘り進めた」と答弁しました。

原因究明まで工事は中止

もとむら氏は「少なくとも水枯れの原因究明、再発防止ができるまで工事は止めるべきだ」と主張。国場副大臣は「現在、工事は中断している。岐阜県環境影響評価審査会地盤委員会での原因究明等の議論を踏まえ、再開するか判断すると聞いている」と答えました。

もとむら氏が現地調査をもとに、「地域住民にとって大事な井戸、水源が枯れてしまった」「江戸時代から歴史ある井戸も枯れた」「半世紀

かけて、苦労に苦労を重ねて田んぼを作ってきた」と話す人など、「半世紀の苦労をリニア工事によって短時間で壊されてしまった、元に戻してほしい」という地域住民の声にどうこたえるのかと追及しました。

ます。もとむら氏は「飲料水、農業用水、井戸の掘削費用、井戸のポンプアップ代、維持管理費用、水道工事、電気料金、水道料金を恒久的に補償すべきだ」と要求。国場氏は「水道利用のための工事負担、上水道利用に伴う費用等もJR東海が負担する。国の基準を踏まえ地域のご意見をうかがいながら補償を行っていくと聞いている」と答弁しました。

裏金、幕引き許すな 自民政治もとから変える 東海ブロックキャラバン すやま候補

日本共産党の比例東海ブロック予定候補のすやま初美氏は、東海ブロックキャラバンで4県を回り、宣伝、つどいに取り組んでいます。

6月21日、三重県紀北町、尾鷲市へ。名古屋から4時間弱かけて到着。三重県南部の尾鷲市と紀北町で、中川民英三重4区予定候補らと街頭宣伝やつどいに取り組みました。



政策を変えましょうと訴え。また、「裏金問題の幕引き許すな」と声をあげ、自民党政治をもとから変える、日本共産党の政策を話しました。

尾鷲市では、地元の新聞記者からの取材をうけたり、買い物にきたご近所の人から、「今度はチャンス! 頑張つて」とあつい応援に励んで、力一杯訴えました。

高すぎる学費 一緒に変えよう

24日、亀山市では、山本りか三重2区予定候補や服部こうき、福沢みゆき両市議とスピーカー前で演説。下校中の高校生に、先進国のなかで教育にかかる予算が低すぎる日本で、今でも高すぎる学費がさらに値上げされようとしていることを紹介し、「政治を変えて、現実を動かそう!」と呼びかけました。

山本りか予定候補は元高校教員で、亀山高校でも教鞭を取っていました。山本候補も、生徒たちが卒業後、踏み出す未来が、人間を使い捨てにする働き方ではないけない、競争できる国にしてはならない、そんな思いを胸に、政治の道へ飛び込んだと語りました。

